

流山市議会だより

発行：流山市議会
編集：議会広報広聴特別委員会
千葉県流山市平和台1-1-1 議会事務局内
電話04-7150-6099(直通)FAX 04-7150-2863
Email:gikai@city.nagareyama.chiba.jp

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の年4回発行です。 ホームページアドレス <https://www.nagareyamagikai.jp/>

令和5年度決算を認定 フリースクールに通う児童生徒への学費補助等を 求める意見書についてを全会一致で可決(6・8面)



写真コンクール入賞作品

甲田 親助さん撮影の「摩訶不思議」撮影場所・利根運河

撮影の背景

利根運河シアターナイトでのシャボン玉ショーの練習中。早朝の川霧を背に、シャボン玉が芝生に無数着地していた様子を撮影しました。

令和6年第3回定例会概要

8月29日の開会日には、市長から19件の議案が提出され、提案理由の説明が行われたほか、6件の報告がありました。また、議員から1件の発議が提出され、提案理由説明、討論、採決が行われたほか、「議会広報広聴特別委員会」の委員定数の変更および委員の選任と「つくばエクスプレス沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会」の委員定数の変更が行われました。

市政に関する一般質問は、4日間にわたり、21人の議員が登壇し行われました。(要旨3～6面)

9月6日の一般質問終了後には、市長から2件の追加議案が提出され、提案理由、採決が行われたほか、議案19件、陳情4件が各常任委員会および決算審査特別委員会に付託されました。(要旨2・7・8面)

10月2日には、各常任委員会および決算審査特別委員会委員長の報告に対する質疑、議案などに対する討論、採決が行われました。また、議員からは、12件の発議が提出され、提案理由説明、質疑、討論、採決が行われました。(要旨6・8面)

クローズアップ

決算審査特別委員会について

地方自治体では、年間予算に基づいて執行した事業の結果について、議会による決算審査を行うことになっています。

流山市議会でも、第3回定例会に市長から提出される一般会計の決算議案について、決算審査特別委員会を設置し、それぞれの事業の進め方や予算の使い方が適正・公平で能率的・合理的であったかどうか、細部にわたってチェックを行っています。

特別委員会は、特定の問題について集中的な審議をするために設置されるものです。通常、地方自治体の事務については常任委員会が担当してカバーしていますが、その負担の枠を超えて特定の問題について横断的に審議をするために設けられるのが、特別委員会です。

今回は6人の委員が選出され、令和5年度の事業内容や効果などについて執行部から詳細な報告を受け、4日間にわたり総合的かつ専門的に、厳密な審査を行いました。

各部署に対する質疑のうち、委員会審査の最終日には、特に重要な事項を総括質疑として市長に對して問いました。このような決算審査特別委員会における質疑を経て、本会議で討論を行い、最終的に決算を認定するかどうかを、市議会として判断しました。

また、定例会終了後は来年度の予算編成に向け、議会全体の合意事項として16項目にわたる指摘・要望事項を、議長から市長に提出しました(2面参照)。市議会ホームページでは、共通の16項目のほか、会派ごと

に提出された指摘・要望事項についても掲載していますので、ぜひご覧ください。決算審査を行う時点では、すでに予算や事業は執行されていますが、議会は執行部の取り組みを監視する重要な役割を担っています。次年度の予算審査の際には、決算審査の指摘・要望事項の内容が予算案に反映されているかチェックを行います。このことから、決算審査は、政策サイクルにおいて非常に大きな影響力を持つものと言えます。

議員研修会を開催します

～どなたでもご参加いただけます～

市議会では、議員の政策形成能力の向上を図るため、「議員研修会」を開催します。
開催日：令和7年1月31日(金)
場所：流山市役所第1庁舎4階議場

参加費：無料
定員：20名

午前の部

時間：午前10時～正午
講師：神戸大学 名誉教授 室崎 益輝 氏
テーマ：「能登半島地震の教訓に学び、自治体の防災計画にどうつなぐのか」

午後の部

時間：午後2時～午後4時
講師：認定NPO法人キッズドア 理事長 渡辺 由美子 氏
テーマ：「地域を元気にする子どもの貧困対策について」

【申し込み方法】

議会事務局へ電話でお申し込みください。
TEL：04-7150-6099(直通)
議員研修会の詳細はこちらをご覧ください。(市議会ホームページへ)→



令和5年度一般会計決算 16項目の「議会共通指摘要望」を提出



決算審査特別委員会の様子

令和5年度一般会計歳入歳出決算認定については、6人で構成する決算審査特別委員会が9月6日に設置され、17日、18日、19日および24日の4日間にわたり審査されました。同特別委員会で審査された一般会計決算認定議案は、定例会最終日(10月2日)の本会議において賛成多数をもって認定されました。

本会議における一般会計決算認定議案に対する、各会派等の意見は次のとおりです。

令和5年度収入は過去最大規模、不用額は30億4千万円、実質収支は23億6千万円もの巨額な剰金が出たにもかかわらず、住民要望に十分応える税金の使い方になっていません。①福祉タクシー・外出支援サービス高齢者免許返納一時金制度などの内容が市民要望と合致していません。②救急医療の経営赤字がさらに悪化しても1円も対策費を出しません。③市民要望がなくても、いざぎロードと市民が擁護する道路の再整備には5億円を投入します。④流山版DMO株

式会社流山ツリーズムデザインへの公金の流れが不透明で赤字続きでも白みりんミュージアムへの税金投入をやめません。⑤震災による避難者数の想定を2万5千人から1万人へ削減しました。⑥市長選で公約にもなかった幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針を一方的に押し付け、市民に大きな混乱と不安を与えました。⑦市内事業者高齢者施設、保育施設、自治会などが金銭的にも大きな負担となる仕組みへ強引に変更した事業系ごみの出し方としました。

反対

日本共産党

各会派等の意見表明

決算審査特別委員会 ホームページのご案内

決算審査特別委員会の委員長報告・議決結果などの詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



流山市議会
決算審査特別委員会

検索

【決算審査特別委員会】		
委員長	植田 和子	委員
副委員長	うた 桜子	委員
委員	川本 大岳	委員
委員	中川 弘	委員
委員	桑畑 伴子	委員
委員	石原 修治	委員

令和5年度決算認定に関して、数ある要望の中から、特に以下4点を要望し、賛成しました。一つ目は、ぐりんバスの存続に関して、高齢者福祉や交通弱者支援の観点から、高齢者割引は運賃収入から減額しないような計算方法に変更すること。二つ目は、エネルギー有効活用のため、災害拠点として太陽光発電パネルと蓄電池を併設して災害に備え、日常の電気代削減に努めること。三つ目は、いじめ等防止対策推進事業において、生命の危機が疑われる「い

賛成

流山みらい

課題として捉えた事業5点について指摘・要望します。【路上喫煙防止】継続的な指導や啓蒙とともに、屋外分煙施設の設置など、人目を盗んで吸われない、捨てられないための対策を要望します。【地域公共交通】市内の全ての地域で、全ての市民が積極的な市民参画によって将来像を共有し、便利であると感ぜられる交通政策の実現を要望します。

【旧割烹新川屋本館】維持管理費の観点からも、早期の方針や計画決定と確保するよう要望します。【学校関連施設の修繕】建物の老朽化に対して機動的に対応できるように、修繕費用を当初予算から確保するよう要望します。

賛成

流政会

取り組みへの対応が必要であることを指摘します。【流山版DMOの推進】(特に白みりんミュージアム関連事業)「稼ぐ力」の評価指標(KPI)を設定し明示することで、成果の「見える化」を図り、民間からの投資を呼び込み、地域住民をはじめとする市民の理解を得るとともに、地域に還元できる事業となるよう進めることを要望します。

議会共通指摘要望 (全16項目)

令和5年度一般会計決算における全会派一致の議会共通指摘要望は以下のとおりです。決算の詳細は、今後発行される「広報ながれやま」をご覧ください。

政策	共通指摘要望	政策	共通指摘要望
安心・安全で快適に暮らせるまち	(1) 不測の事態を想定して、トイレトレーラーの導入を検討されたい。 (2) 避難所における使用済みラップトイレや使い捨てトイレなど排泄物の処理について、適切に行うための方策を検討されたい。	誰もが自分らしく暮らせるまち	(1) 老人クラブの活性化を図り、新たな地域コミュニティの創出策や孤立解消施策の拡充を図られたい。 (2) 高齢者ふれあいの家支援事業について、代表者会議を開催し、課題把握に努められしっかりと対応されたい。
生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち	(1) 公民館等Wi-Fi整備事業においては、更なる環境の強化を図り、利用率向上に向けた周知を徹底されたい。 (2) ウィングホール柏斎場の待ち日数が長くなるために、東葛中部地区総合開発事務組合の運営する火葬場以外の火葬場を利用した場合の助成措置を速やかに講じられたい。 (3) 夜間小児救急医療確保に向けては、小児科医の偏在や働き方改革も要因になっていることから、二次医療圏における体制強化に向けて流山市の課題を整理されたい。	子どもをみんなで育むまち	(1) フレンドステーションや学校内フリースクールのみならず、不登校児童生徒の地域における多様な居場所づくりに向けた検討を開始されたい。 (2) いじめ等防止対策推進事業については、こどもの権利条約について学ぶなど、いじめ防止授業の更なる拡充を図られたい。 (3) 子どもをみんなで育む計画推進事業については、子どもの権利保障の具体化を進めるとともに、全庁をあげて子どもの権利、意見を計画に反映されたい。
良質な住環境のなかで暮らせるまち	(1) 事業系ごみの制度変更は、市内経済や自治会等の活動に影響が広がっていることから、広く寄せられた意見を集約し、全庁的な共有を図られたい。 (2) ぐりんバスの路線維持判断で用いる収支率算出には、高齢者割引が無いものとして算出されたい。 (3) マタニティタクシー利用助成制度については、今後の利用増が見込まれることから、今年度の執行率を理由に予算を減額することのないよう留意されたい。 (4) 地球温暖化対策事業については、省エネや脱炭素への効果的な補助制度となるよう拡充し、制度の周知を図られたい。 (5) 運転免許証自主返納者割引制度については、制度の拡充を求める市民の声が多くあることから、期間の拡充を検討されたい。	体系外 (市総合計画における6本の「まちづくりの基本政策」以外に分類される事務事業)	(1) おくやみ相談窓口運営事業については、利用件数の増加につながるよう、事業者や市民に対して更なる周知を図られたい。

令和5年度歳入歳出決算書は、流山市のホームページでご覧いただくことができます。

令和5年度決算 流山市 検索

賛成 公明党

賛成の主な理由として、
 ①中小企業や低所得世帯への物価高騰支援策や、省エネ家電買い替え促進補助を実施したこと。②子ども医療費助成の対象を高校3年生相当まで引き上げたことや、学校・保育施設の給食の質や量を維持するための施策、市内全小・中学校の体育館にエアコンを設置したこと。③防災備蓄倉庫の増設やマンホールトイレなどの整備を推進したことが挙げられます。
 なお、審査を踏まえ、次の4点を要望します。
 ①コロナ禍で顕在化した、地域コミュニティの希薄化や社会的孤立の解消を図ること。②コロナ禍で低迷した、自主防災組織などによる防災訓練への支援や、備蓄品の見直しおよび拡充、トイレレジャーの導入を前向きに検討すること。③本市における「こともまんなか社会」の実現に向け、全庁を挙げて取り組むこと。④不登校児童・生徒への支援については、当人や保護者のニーズに応じた多様な学びの場をさらに充実させていくこと。
 以上の点を強く要望し、賛成とします。

賛成 自由民主党

令和5年度一般会計は十分な成果を上げていると認識しており、個々の評価すべき点についてはあえて触れませんが、2点のみ強く指摘します。
 1点目は、株式会社流山ツリーズムデザイン関連ですが、引き続き巨額の赤字を計上し実質的破綻状態にあること、令和6年度の3240万円の補助金・負担金を得てもなお、その再建は極めて厳しいと指摘します。この3年間の株式会社流山ツリーズムデザインへの発注行為においては異常ともいえる増額を随意契約の下で実施し、モラルハザードともいえる状態にあることを指摘します。また、赤字・債務の大部分を占める葉茶屋事業に対し、市長はその責任を認めていません。市長が過去に「あり得ない」と明言した、誰も責任を取らない第三セクターそのものであると指摘します。
 2点目は、本来存在するはずのない業務委託における自主事業の常態化とその収益についてです。業務委託における自主事業のあり方については、早急に検証・見直すべきと考えます。

会派に属さない議員 反対 阿部 治正

子ども子育て、女性、高齢者、性的マイノリティーへの施策などは前進も見られます。しかし違法な廃棄物収集運搬事業者の黙認、飛地山の跡地を商業地に用途変更した揚げ句のデータセンター建設計画の頓挫、流山版DMOの不透明で不適切な会計、旧割烹新川屋本館の保存計画を撤回せずたなざらしにしていることなどは、個々の職員や部局の問題というより、市長の政治的・経済的なコネクションの中で生じたことのようにも思われ、事態は深刻です。

会派に属さない議員 賛成 森田 洋一

今後の日本経済の鍵は、インバウンドによる観光立国です。本市は、人口の減らない街、交流人口の増加といった攻めの市政運営を目指しており、トップの揺るぎない信念が重要です。その哲学は、そのまま住民サービスや市民満足に直結するため、創意工夫が大切です。後世に残る不朽の名作映画は、未知の領域にキャストとスタッフが果敢に挑んだ結果、誕生します。あの時、地方自治の概念を、現場とトップが丸ごと変えた的なる未来を築くことを期待します。

会派に属さない議員 賛成 楠山 栄子

全国的な少子高齢化の中、常住人口増加が続き、執行部職員の努力を高く評価します。1点、公共交通について指摘をします。令和5年度の公共交通は、充実ではなく縮小となりました。ぐりーんバスの減便、運賃値上げ、収支率低下によるルート変更に加え、民間の2ルート廃止が続きました。ぐりーんバスは福祉ではないという当局の答弁が過去にありましたが、このまま交通の不便を市民に強いることはできません。福祉と公共交通の連携を求めます。

教育福祉委員会 委員長変更のお知らせ

8月29日付で、教育福祉委員会委員長が下記のとおり楠山 栄子 委員から海老原 功一 委員へ変更となりました。

委員長	海老原 功一	副委員長	阿部 治正
委員	矢口 輝美	委員	桑畑 伴子
委員	乾 えり	委員	楠山 栄子
委員	坂 巻 儀一		

ご自身のスマートフォンやパソコンから 本会議・委員会中継がご覧いただけます

流山市議会では、本会議中継と、YouTubeを活用した委員会中継を行っています。(ともにライブ配信・オンデマンド(録画)) 下記の方法でご覧いただけますので、どうぞご利用ください。



流山市議会 議会中継 または  「議会中継」ページへ移行します

市政に関する

一般質問

令和6年第3回定例会の一般質問には、21人の議員が登壇し、市政に関するさまざまな議論が展開されました。

各議員が行った質問のうち、1問についての質問・答弁を通告順に掲載しています。

なお、「問」部分については、各議員の草稿によるものです。



大規模災害発生時の 保育園の対応について

矢口 輝美

問 大規模災害発生時、東京都では72時間の一時帰宅抑制を推奨している。都内に勤めている方が流山市内の保育施設に子どもを預けている場合、迎えに行けないことが想定されるが、保育園ではどのように対応するのか。

答 子ども家庭部長 令和6年9月現在、就労する保護者1万5986人のうち、都内への通勤者は8855人で55.4%であり、大災害が起きた際は数日迎えに来られない可能性があると考えられます。保育所等側では、国の基準に基づき、令和5年4月から業務継続計画(BCP)の策定が努力義務となり、災害時の組織体制や備蓄品の確保などの体制整備と、施設の安全確認や児童の安全確保、保護者への連絡、児童の保育などの初動対応を定めています。また、国のガイドラインでは、優先業務を最低3日間継続できるような備蓄を行うことが明示されています。まだBCPを策定していない場合は、体制整備に万全を期すよう引き続き指導していきます。

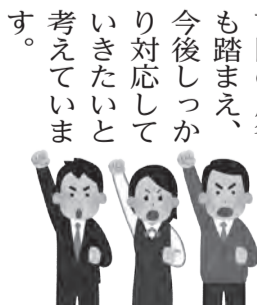


法令違反企業に甘い入札・ 事業委託を正せ!

阿部 治正

問 市は法令違反発覚のわずか1カ月後に再度指名入札させ、その企業が翌年に県から行政指導を受け、認可を返上し廃業して30人の労働者を解雇した。過去の法令違反を理由に入札資格を問えないのでは、過ちが繰り返されるのを防ぐがどうか。

答 総務部長 令和6年第1回定例会でも阿部議員に答弁をしていますが、実際、最終的に指名した業者が途中で契約解除という状況になりました。そのことについては、反省しなければいけないと



議員が草稿を作成した記事において、特定の名詞の表記(「障害者」を「障がい者」と表記するなど)については、議員本人の意向を尊重して掲載しています。そのため、異なる表記が混在する場合があります。予めご了承ください。



児童・生徒の見守りについて

公明党 野村 誠

茨城県稲敷市では、通勤や買い物、ウォーキングなど、普段通りの生活を送りながら防犯意識を持って子どもたちを見守る「ながらボランティア」を募集し、見守り活動を行っている。学校運営協議会でのような仕組みを検討してはどうか。

学校教育部長 市内11の小学校が通勤・買い物・ウォーキングなど普段通りの生活を送りながら見守りの取り組みをしていると把握しています。うち9校では、保護者や地域の方にパトロールカ



避難所となる小中学校体育館の断熱について

流政会 笠原 久恵

西初石中学校で屋上防水と外壁改修を実施したが、断熱効果はどうか。②大規模改修予定の学校はどこで、断熱性能向上を施すのか。③体育館の断熱はエネルギー削減となり、令和5年2月表明のゼロカーボンシ

教育総務部長 ①出入口屋上に遮熱仕様の防水を施し、アリーナの屋根には断熱材が裏打ちされている材料を使用しました。さらに、外壁は遮熱・断熱塗装や断熱材入りの外壁材により、断熱



マタニティタクシーの助成期間の延長を！

公明党 戸辺 滋

マタニティタクシーの利用促進を目的として、利用助成制度について、利用できるタクシー会社の拡充や、助成期間の延長を求める要望があるが、①タクシー会社の拡充に向けた取り組みはどうか。②期間の延長について、産婦健診まで助成期間を延長してはどうか。

まちづくり推進部長 ①マタニティタクシー利用助成制度の対象となるタクシー会社は、令和5年4月の制度開始からこれまで6社を追加し、現在15社となっています。本制度は、市内公共交通



下水道事業のコンセッション方式の研究

森田 洋一

静岡県浜松市、高知県須崎市、神奈川県三浦市では、下水道事業で運営権を民間に一定期間有償貸与するコンセッション方式を導入した。本市の下水道ビジョンには示されていないもの、考え方を研究しておくことが重要ではないか。

上下水道事業管理者 国土交通省では、コンセッション方式の導入形態として令和5年度に改定されたPPP/PFI推進アクションプランにおいて、公共施設等運営事業および同方式に準ずる



公民連携を推進できる人材育成について

流政会 近藤 みほ

江戸川台のまちづくり関連の研修予算の効果について問う。②行政財源が縮小する中、行政と共に投資しまちづくりをする、公的な視点を持つ事業者と行政に連携するかが問われる。行政側の能力も問われるからこ

まちづくり推進部長 ①知識やスキルなどを身に付けるため、令和4年度から予算計上し、職員3人が都市経営プロフェッショナルスクールの公民連携事業課程を受講しています。行政の枠を超



精神障害者本人と家族への支援について

流政会 青野 直

昨年度末の精神障害者保健福祉手帳所持者は、1956人となっている。国や県、地方公共団体の精神障害者への対応が、身体障害者や知的障害者より遅れているのではな

健康福祉部長 本人への支援については、電話や訪問などの相談支援を中心とし、障害者総合支援法に基づくグループホームやホームヘルパー、就労継続支援事業などでの障害福祉サービス給付



株式会社流山ツーリズムデザインについて

自由民主党 中川 弘

今後会社として存続するには、公的資金の投入頼みとならざるを得ず極めて困難と思われるが、市長は今後も引き続き会社を存続させるつもりなのか。②市長の掲げる「1円まで活かす市政」とどう整合するのか。

市長 ①会社の存続は私の一存で決めるものではありません。同社は経営改善に取り組み、国の補助事業である共創・Maas事業の実施や、旧丁字屋を活用した日本茶屋癒庵(ゆるん)の開業、切り絵作家・飯田信義氏



流山の歴史遺産 野馬土手を指定文化財に！

楠山 栄子

松ヶ丘野馬土手の土壌流出が激しく、樹木の根が露出している。①保全対策はどうか。②博物館とみどりの課で連携して管理すべきでは。③土地所有者は現在どうなっているか。④歴史遺産として知られるが、なぜ指定文化財ではないのか。

まちづくり推進部長 ①市民団体から土の乾燥や土砂流出を防ぐ土壌改善への取り組みの申し出を受けています。現地の枝や落ち葉を敷き雨水を浸透させ、環境改善に有効と考えられるため、試

一般質問通告一覧

1	矢口 輝美	1	若者の意見表明について
		2	流山市のいじめ対策の在り方について
		3	流山市の防災対策について
		4	流山市における学童クラブに入所している障害児のあり方について
2	阿部 治正	1	流山市の入札のあり方について
		2	引き上げが予定されている最低賃金の市と市の関連事業への反映について
3	野村 誠	1	本市の防災対策について
		2	児童・生徒の見守りについて
		3	本市のツーリズム施策について
		4	本市の食品ロス削減対策について
		5	本市のごみ処理行政について
4	笠原 久恵	1	流山市幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園などについて
		2	令和6年4月1日に策定された流山市消防職員惨事ストレス対策要綱の運用などについて
		3	災害時に避難所となる小中学校体育館の断熱について
5	戸辺 滋	1	狂犬病予防注射について
		2	妊産婦の通院支援について
		3	市が維持管理するエスカレーターについて
		4	生きづらさ包括支援事業について
		5	北部地域の各種公共施設について
6	森田 洋一	1	真夏の暑さ対策について
		2	下水道事業におけるコンセッションの可能性研究について
7	近藤 みほ	1	滞在型観光やリピーターの重要性について
		2	流山市の人的資本経営に向けて
		3	流山市の人的資本経営に向けて
8	青野 直	1	精神障害者本人と家族への支援策について
		2	高齢者にやさしいごみ出しの支援策について
		3	流山駅東口の広場への公衆用トイレの設置について
		4	流山本町のさらなる活性化について
9	中川 弘	1	当市が筆頭株主となっている第三セクター株式会社流山ツーリズムデザインについて問う
10	楠山 栄子	1	要支援対策としての住民主体型サービス事業について
		2	本市の歴史遺産「松ヶ丘野馬土手」の保全について
11	小沢 えみり	1	流山市の小児救急及び小児科の充実について
		2	流山市の各種集団検診における託児保育について
12	岡 明彦	1	動物救護について
		2	本市のDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進戦略について
		3	脱炭素社会の実現に向けた推進について
		4	マイナンバーカードの更なる普及と周知について
13	川本 大岳	1	南流山駅周辺のまちづくりについて
		2	「望まない受動喫煙」をなくす分煙対策について
14	西尾 段	1	ぐりーんバス美田・駒木台ルートについて
		2	市内避難所の環境整備について
15	高橋 あきら	1	市長の政治姿勢について
		2	有機フッ素化合物(PFAS)対策について
		3	ギャンブル依存症対策について
		4	熱中症対策について
16	乾 えり	1	介護保険について
		2	交通安全対策について
		3	南部地域のまちづくりについて
		4	防災について
17	中村 彰男	1	流山本町地区の観光施策等の展望について
		2	既成市街地のまちづくりについて
		3	流山市運動公園内に新設される収益施設について
		4	上下水道事業における耐震化の推進について
18	うた 桜子	1	不登校児童の増加とその対応について
		2	発達障害及び心療内科に通う児童の増加と対応について
		3	「住み続ける価値の高いまち」流山における今後の市政運営を問う
19	藤井 俊行	1	2024年問題について
		2	物流業界への支援について
		3	子育て支援策について
20	清水 大	1	食料としてのコオロギについて
		2	流山市の有害鳥獣対策について
21	おだぎりたかし	1	市長の政治姿勢について
		2	教育行政について
		3	交通政策の充実について
4	市民の命と健康を守る施策について		



流政会 小沢 えみり

小児救急および小児科の充実について

①夜間小児救急の体制について、責任を持つて構築すべきと考えるがどうか。②東部地域に病院が開設されるとのことだが、小児科は設置されるのか。③設置される場合、夜間小児救急を請け負うことを要望するののか。

健康福祉部長 ①夜間小児救急医療確保事業として、東葛病院で毎日午後9時から翌日午前8時までの診療を実施しています。今後も安心して受診できる医療体制の構築について、千葉県や松戸保健所とも情報共有や



公明党 岡 明彦

本市のDX推進戦略について

市長を本部長としてDX推進を図る体制において、構築の課題と捉える職員の事務効率の向上や負担軽減、市民の利便性向上について、どのように捉え今後どのように取り組んでいくのかを問う。

市長 若年人口が減り続ける中、地方自治体の新卒の職員応募者数の減少は顕著となり、深刻となってきています。流山市の新卒者応募状況も今後厳しくなることが十分予想されます。しかし、流山市民の平均年齢は41



流政会 川本 大岳

望まない受動喫煙をなくす分煙対策について

分煙施設は望まない受動喫煙を防ぐためのもこのという理解が深まり、実際、南流山駅前で非喫煙者から喫煙所を設置した方が良いという声を聞いた。喫煙所がなくなり路上喫煙者が増えたため、いっそ喫煙所を造った方が良いと思うがどうか。

環境部長 大阪市での万博を契機とした指定喫煙所や、船橋市での実証実験による指定喫煙所の設置は把握しています。しかし、指定喫煙所を新たに設ける自治体は少なく、逆に撤去している自



流山みらい 西尾 段

ぐりーんバスの高齢者割引分の計算除外を

外出機会を増やし、福祉の向上に資する制度である高齢者割引制度廃止の考えはないとのことだが、割り引きとなった分を収入から差し引くのではなく、割り引きを利

まちづくり推進部長 流山ぐりーんバス高齢者割引制度は、流山ぐりーんバスの利用促進のほか、高齢者の外出機会を増やし福祉の向上に資するため、平成31年4月から開始した制度です。議



日本共産党 高橋 あきら

ギャンブル依存症への対策について

ギャンブル依存が大きな問題となり、厚生労働省の調査では、国民の2.2%の依存が疑われ、人口換算で約196万人に上るとされている。啓発週間でのポスター掲示

健康福祉部長 今までは、市としてギャンブル等依存症について積極的に啓発活動を行ってきいていませんでした。今後は、相談窓口を掲載したパンフレットの配架、ホームページでの案内を





大規模水害対策について

日本共産党 乾 えり

問 大規模水害が起きた場合、避難者の数が膨大になることが予想される。①3メートル以上の浸水が考えられる地域には何人いるのか。②避難想定人数は何人か。③避難所の想定収容人数は何人か。④避難所に入れない人数は何人と想定しているか。

答 市民生活部長 ①人数は4万7165人になると推計しています。②江戸川が決壊した場合の最大の避難想定人数は5万6185人です。③浸水しない指定避難所は47カ所となり、収容人数は

2万1768人となります。④収容人数の不足数は3万4417人です。特に台風などの場合は、ある程度進路が予想されるため、事前に友人宅や親類、ホテル、または近隣自治体の避難所に避難するなど、浸水地域から避難することが大事です。広報ながれやまで周知したマイタイムラインの作成では、避難先の記載項目に親戚・友人宅を設けており、避難時のリスク対策として避難所以外の分散避難を検討していただきたいと考えています。



上下水道事業における耐震化の推進について

流山みらい 中村 彰男

問 ①能登半島地震を受け、市内における上下水道の耐震化率と発災時の被害想定を問う。②耐震管への更新について、毎年の更新距離と費用を問う。③更新事業費の原資となる上下水道料金の今後の見通しを問う。

答 上下水道事業管理者 ①令和5年度末の上下水道耐震化率は、基幹管路で56.5%、枝管含む管路全体で63.1%です。本市は、水道用耐震型高性能ポリエチレン管を採用しており、耐震化済み管路は震度7クラスの地震

でも被害はないと考えます。下水道耐震化率は、汚水幹線で56.9%、管路全体で66.2%です。市に移管されて50年以上経過した汚水管は地震に弱く、破損が想定されます。②上下水道は、年間約14キロメートルずつの更新計画です。管路全体の更新費用は470億円の見込みですが、物価高騰を見込んだ見直しも行っていきます。③更新工事量を精査しつつ料金改定方針を示し、来年度以降具体的内容を検討したいと考えています。



増加する不登校児童の居場所について

流山みらい うた 桜子

問 増加する不登校生徒に加え、教員まで療養休暇や休職が報告される。この背景を踏まえ①フリースクールの学費補助を検討できないか。②川崎市子ども夢パークのような保護者・児童などのよきところとなる公設民営施設を検討してはどうか。

答 学校教育部長 ①公的補助は検討していませんが、公設の教育支援センター・フレンドステーションが市内2カ所あり、授業料などの負担はありません。また、校内教育支援センターやバー

チャル空間での不登校児童生徒の居場所拡充を進めています。②公設民営施設の設置は検討していませんが、今年度、文部科学省の不登校児童生徒などの早期発見・早期支援事業である教育支援センターの総合的拠点機能形成に向けた調査研究を受託し、教育委員会と不登校児童生徒を支援する民間団体との連携の在り方を調査研究しています。これを通し、フレンドステーション以外の不登校児童生徒の居場所を検討し居場所拡充を図ります。



個人宅の宅配ボックス設置に補助金を！

流山みらい 藤井 俊行

問 物流業界において、再配達負担が大きな課題となっている。負担軽減と温室効果ガス削減のためにも、宅配ボックス設置の支援事業を進めるべきと考えるがどうか。

答 環境部長 物流業界における再配達が多量な課題であることは承知しています。国では、再配達削減のため置き配、配達時間の指定、コンビニ受け取りなど多様な方法を推奨しています。また、置き配に関する民間調査では、コロナ前と比較して毎年利用者が増加し、

令和5年には約7割が利用経験ありとのデータもあります。さらに、温室効果ガス削減のみならず、ガソリン車と比較して燃料費や維持費の面からも電気自動車を導入する事業者も増えていきます。市でも国の動向や事業者の取り組みを注視しながら、温室効果ガス削減のため、宅配ボックス購入補助について検討していきます。



理科教科書記載の「コオロギ食」について

清水 大

問 小学4年生の教科書で、食料としてのコオロギについて詳しく解説されている。コオロギを食べることは、健康に悪影響を与えるのではないかと警鐘を鳴らす専門家が多い。当該箇所について、学校ではどのような教育指導を行っているのか。

答 学校教育部長 本市が使用している小学4年生の理科の教科書では、食用コオロギについて掲載されています。教科書内の記載は、秋の生き物であるコオロギをSDGsに絡め、コラムとして

掲載しています。積極的

に食用コオロギを勧めているわけではなく、研究成果を紹介することで将来的な食料不安に対する問題提起をしているのであって、児童に課題の一つとして提示し、自分のこととして考えられるよう指導するものと捉えています。食品の安全性に



小児救急の維持・充実へ、市の責任果たせ

日本共産党 おだぎりたかし

問 夜間小児医療確保事業は、強い懸念通り時間短縮となりかけており、大きな課題である。①15歳未満の人口推移は。②事業費の推移は。③一般会計に占める割合は。④小児医療が厳しくなったのはいつごろからと捉えているのか。

答 健康福祉部長 ①各年度の4月1日現在の15歳未満の人口は、事業を開始した平成23年度は2万2748人、平成26年度は2万4017人、令和6年度は3万4588人です。②平成23年度は

631万4千円、平成26年度は627万2千円、令和5年度は2684万円です。③一般会計歳出決算額に対する事業の負担割合は、平成23年度は0.015%、平成26年度は0.013%、令和5年度は0.03%です。市長 ④私が22年市長をやっているわけですが、一貫して厳しくなってきたと捉えています。



議員提出の可決議案

令和6年第3回定例会において可決された議員提出の議案（発議）は、次のとおりです。

- ◆発議第16号◆
流山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆発議第17号◆
流山市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆発議第18号◆
流山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- ◆発議第19号◆
指定廃棄物の長期管理施設の早期確保を求める意見書について
- ◆発議第20号◆
核兵器のない社会の実現に向けた取り組みを求める意見書について
- ◆発議第22号◆
選択的夫婦別姓制度の導入に向けた国会審議を求める意見書について
- ◆発議第23号◆
予期せぬ妊娠等の防止と女性の心身等へ配慮した取り組みの拡大を求める意見書について

- ◆発議第24号◆
全国一律の子ども医療費助成制度の創設等を求める意見書について
- ◆発議第25号◆
フリースクールに通う児童生徒への学費補助等を求める意見書について
- ◆発議第27号◆
国における2025年度教育予算拡充に関する意見書について
- ◆発議第28号◆
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

発議の内容については、
市議会ホームページをご覧ください。



委員会の審査状況

本会議で委員会に付託された議案などの一部を紹介します。なお、掲載する議案などは、各委員会の委員が選定しています。

もっと詳しく知りたい方はこちら

各常任委員会で審査した議案の議決結果や委員長報告の詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



流山市議会 常任委員会審査概要・資料

検索

なぜ委員会で審査するの？

流山市議会では、議会に提出された「議案・請願・陳情」をそれぞれ担当の委員会に付託し、詳細な審査を行っています。各常任委員会の所管事項は、以下のとおりです。

委員会審査を含めた定例会の流れについては、『流山市議会だより第172号』の5面で詳しくご紹介しています。どうぞご覧ください。



『流山市議会だより第172号』はこちらからもご覧いただけます。

流山市議会だより第172号

検索

総務委員会

総合政策部・総務部・財政部・会計管理者・選挙管理委員会・監査委員・固定資産評価審査委員会の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項

議案4件、陳情1件を審査

議案第43号「令和6年度流山市一般会計補正予算(第4号)」

歳入では、令和5年度決算の確定に伴い繰越金を追加するほか、普通交付税を追加するなどの補正を行い、歳出では、児童手当の制度拡充に伴う必要な経費および物価高騰の影響による学校給食の質と量を維持するための経費を追加するなど、所要の補正を行うもので、既定の歳入歳出予算総額に、それぞれ8億819万2千円を追加し、補正後の予算総額を860億2,201万1千円とするものです。(※)

➡ 5対1で可決すべきものと決定。

総務委員会に付託されたその他の案件

議案第42号、第44号、第45号、陳情第11号
(案件名については、8面をご覧ください。)



教育福祉委員会

健康福祉部・子ども家庭部・教育委員会の所管に属する事項

議案3件、陳情2件を審査

議案第47号「令和5年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について」

保険給付費等の増加により歳入歳出とも前年度を上回り、歳入総額140億9,297万円に対し、歳出総額は139億7,312万1千円で、差し引き1億1,984万9千円の実質収支額となり、4,213万2千円を流山市介護保険介護給付費準備基金に積み立て、残額の7,771万7千円を令和6年度へ繰り越した、令和5年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算について、議会の認定を求めるものです。(※)

➡ 4対2で認定すべきものと決定。

教育福祉委員会に付託されたその他の案件

議案第46号、第48号、陳情第8号、第9号
(案件名については、8面をご覧ください。)



市民経済委員会

市民生活部・経済振興部・環境部・農業委員会の所管に属する事項

議案7件、陳情1件を審査

議案第55号「指定管理者の指定について(流山市白みりんミュージアム)」

流山市白みりんミュージアムについて、令和6年11月1日から令和12年3月31日まで指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるものです。(※)

➡ 本会期中の継続審査を経て5対1で可決すべきものと決定。

市民経済委員会に付託されたその他の案件

議案第49号～第54号、陳情第10号
(案件名については、8面をご覧ください。)



都市建設委員会

まちづくり推進部・土木部・消防・上下水道局の所管に属する事項

議案4件を審査

議案第58号「令和5年度流山市水道事業会計決算認定について」

収益的収支では営業収支で4億6,360万8千円、営業外収支で2億678万6千円の利益が生じたことから、6億6,818万7千円の純利益を計上し、資本的収支では、井戸の更生工事などの自己水源の改修や、配水管の改良および拡張工事などを行った結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額13億298万2千円が生じ、この不足額を積立金や損益勘定留保資金などで補填した令和5年度流山市水道事業会計の決算について、議会の認定を求めるものです。(※)

➡ 5対1で認定すべきものと決定。

都市建設委員会に付託されたその他の案件

議案第56号、第57号、第59号
(案件名については、8面をご覧ください。)



令和6年流山市議会第3回定例会

議員別表決結果一覧

出席議員全員が賛成(全会一致)した議案、陳情、発議			
議案	第42号 専決処分の承認を求めることについて【令和6年度流山市一般会計補正予算(第3号)】	第48号 流山市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	第44号 流山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	第56号 令和6年度流山市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	
	第46号 令和6年度流山市介護保険特別会計補正予算(第1号)		
陳情	第8号 「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	第9号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	
発議	第16号 流山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について【議会運営委員会の委員定数変更】	第25号 フリースクールに通う児童生徒への学費補助等を求める意見書について	
	第17号 流山市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	第27号 国における2025年度教育予算拡充に関する意見書について	
	第18号 流山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について【地方自治法の一部改正に伴う改正】	第28号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	
	第23号 予期せぬ妊娠等の防止と女性の心身等へ配慮した取り組みの拡大を求める意見書について		

議案	賛否が分かれるなどした 議案、陳情、発議	審議結果	流政会					日本共産党			流山みらい			公明党		自由民主党		鈴木ゆうすけ	清水大	矢口輝美	森田洋一	阿部治正	楠山栄子
			小沢えみり	川本大岳	渡辺仁二	近藤みほ	石原修治	笠原久恵	青野直	坂巻儀一	乾えり	高橋あきら	植田和子	おだぎりたかし	うた桜子	西尾段	中村彰男						
議案	第43号 令和6年度流山市一般会計補正予算(第4号)	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第45号 字の区域及び名称の変更について【新川耕地地区】	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第47号 令和5年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第49号 令和6年度流山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第50号 令和6年度流山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○可決			○					○		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第51号 令和5年度流山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第52号 令和5年度流山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第53号 流山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第54号 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第55号 指定管理者の指定について【流山市白みりんミュージアム】	○可決			○					×		○			○		×	-	×	×	○	×	×
	第57号 令和5年度流山市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	○	○
	第58号 令和5年度流山市水道事業会計決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	○	○
	第59号 令和5年度流山市下水道事業会計決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	○	○
	第60号 令和5年度流山市一般会計歳入歳出決算認定について	○認定			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第61号 教育委員会教育長の任命について【吉田 瑞穂】	○同意			○					×		○			○		○	○	○	○	○	○	○
	第62号 教育委員会委員の任命について【宮田 義則】	○同意			○					×		○			○		○	○	○	○	○	○	○
陳情	第10号 マイナンバーカードの安全と信頼の確保及び現行の健康保険証の廃止の延期の国への意見書提出を求める陳情書	×不採択			×					○		○			×		×	×	×	○	○	○	○
	第11号 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書	×不採択	○	×	○	○	×	×	○			×		×		×		×	○	○	×	×	×
発議	第19号 指定廃棄物の長期管理施設の早期確保を求める意見書について	○可決			○					×		○			○		○	○	○	○	○	×	○
	第20号 核兵器のない社会の実現に向けた取り組みを求める意見書について	○可決			○					○		○			○		○	×	×	×	○	○	○
	第21号 介護保険証とマイナンバーカードの連携に反対する意見書について	×否決			×					○		○			×		×	×	×	○	○	○	○
	第22号 選択的夫婦別姓制度の導入に向けた国会審議を求める意見書について	○可決	○	○	○	○	○	×	○			○			○		○	×	×	×	○	○	○
	第24号 全国一律の子ども医療費助成制度の創設等を求める意見書について	○可決			○					○		○			×		×	×	○	○	○	○	○
	第26号 マイナンバー制度見直しに関する意見書について	×否決	×	×	×	×	○	×	○			×			○		×	×	×	○	○	○	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 -：棄権
 ※議案名に続く【 】内は、補足として記載しています。
 ※個人名の記載がある場合については、敬称略で記載しています。
 ※坂巻儀一議長は表決に参加しないため、表決結果は斜線になっています。
 ※可決した意見書は、関係省庁に提出しました。

※その他 ○欠席した議員がいた場合→出席議員全員が一致したものは「全会一致(上表)」
 →賛否が分かれたものは「賛否が分かれた(下表)」、表示は[欠]
 ○退席した議員がいた場合→審議結果にかかわらず全て「賛否が分かれた(下表)」、表示は[-]

議会広報広聴特別委員会

委員長 森田洋一
 委員 高橋あきら
 委員 小沢えみり
 委員 鈴木ゆうすけ
 委員 清田大子

副委員長 高橋あきら
 委員 矢口輝美
 委員 桑畑伴子
 委員 阿部治正
 委員 楠山栄子

「市議会だより」作りを取り組んでいます。皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。

なお、8月29日より、議会広報広聴特別委員会の委員構成が変わりました。新しい委員は次のとおりです。

議会の窓

流山市自治基本条例第9条で「市及び議会は、市政に関し、市民等に積極的に説明する責任を負うとともに、市民等の説明の求めに対して速やかに、かつ、誠実に説明する責任を負います。」と規定されています。議会への説明責任に関する記述は有りますが、二元代表制の一翼を担う議会への説明は言わずもがなです。

しかしながら、流山市

幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園問題、国民健康保険料の値上げ、経営再建中の第三セクター・流山ツーリズムデザインの経営状況など、重大な案件の執行部から議会への説明が十分に果たされていない事例が複数発生しています。二元代表制の務めを果たすために、執行部は議会への十分な説明を行うことが必要であり、議会としてもそれを求めていくべきではないかと考えています。

中川 弘

次回定例会のお知らせ

令和6年第4回定例会は、次の会期日程(案)のとおり開催される予定です。

令和6年第4回定例会会期日程(案)

11月28日(木)	本会議	午後1時開議
12月3日(火)	本会議(一般質問)	午前10時開議
4日(水)	〃	午前10時開議
5日(木)	〃	午前10時開議
6日(金)	〃	午前10時開議
9日(月)	教育福祉委員会	午前10時開議
10日(火)	市民経済委員会	午前10時開議
11日(水)	都市建設委員会	午前10時開議
12日(木)	総務委員会	午前10時開議
18日(水)	本会議	午後1時開議

※議会日程は急きょ変更になる場合があります。最新の日程は、市議会ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。